



第18号
東北福祉大学
 学長 萩野 浩基
 〒981-8522 仙台市青葉区国見1-8-1
 電話(代) 022-233-3111
 F A X(代) 022-233-3113
 ホームページ
<http://www.tfu.ac.jp>

東北福祉大学同窓会

会報

自分も元氣... みんなも元氣... 未来も元氣.

こちらから大学教育・学生支援推進事業も
 平成二十一年度大学教育・学生支援推進事業に応募した本学の事業「求人情報提供のICT化によるアウトリーチ型就職支援教育の展開」が七月、文部科学省から採択された。期間は三年で、総事業費は約三千六百万円に上る。



研究課題として人間を身体、社会的存在として全人的かつ多チャンネルで捉えることから、異なる分野の専門家が学内外から集まり、四つの班に分かれて研究し、相互連携に努める。初年度はH1の実態と理論の現状を検討し、課題解決モデルの組み立てに取り組み。
 六月二十五日に大会議室で渡辺信英学長補佐や大竹榮総務局長ら関係者約三十人が集まり、感性福祉研究所の山本光障副所長から進行状況が報告された。さらに、四班の代表者から研究内容が発表され、研究者のモチベーションが一気に高まった。

私立大学戦略的研究基盤形成支援事業

「ヘルス・システムの変容とヘルス・リテラシー(HL)に関する研究」

平成二十一年度文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に四月、本学が応募したプロジェクト「ヘルス・システムの変容とヘルス・リテラシー(HL)に関する研究」が採択された。同事業の採択は昨年度に続き二年連続で、採択率は47.3と半分以上が不可になる狭き門。平成二十一年度から二十三年度までの三年間で、総事業費は一億五千万円に上る大規模事業だ。

研究テーマは「ポジティブ・ヘルスの視点に立ったヘルス・リテラシー向上法の開発」で、感性福祉研究所の阿部四郎副所長が代表を務める。今日の健康問題が「ネガティブ・ヘルス」の概念に基づく「守り型」に偏る傾向を見せる中、本事業は積極的に「生きることに「生きる」こと」の質の向上を基本とすることを理念に掲げる。

平成21年度に採択された文部科学省の教育改革の事業等を含む本学の取組



大学教育充実のための戦略的国際連携支援プログラム

「防災・減災・ボランティアを中心とした社会貢献教育の展開」

本学と東京都新宿区にある工学院大学が三月九日、「防災・減災及び災害時のボランティア活動に関する相互支援協定」を締結した。工学院大学で行われた調印式には本学から渡辺信英学長補佐、岡田清一学部長、小松洋吉ボランティアセンター長兼地域減災センター長、福富哲也教授らが出席。工学院大学側は三浦宏文学長、水野明哲副学長ら七人で、調印後に拍手で祝福した。

協定の目的は発生が迫る宮城県東沖地震、首都直下型地震に伴う防災活動の担い手育成を図ることにある。本学は昨年三月、神戸学院大学と同様の締結を行っており、十七日には工学院大学と神戸学院大学が締結することで、三大学で大学間相互支援協定を結ぶ形になった。

実際に災害が起き、いずれかの大学が被害を受けたときには、備蓄品の提供や教職員、ボランティア学生の支援を行うなど

長ら関係者約三十人が集まり、感性福祉研究所の山本光障副所長から進行状況が報告された。さらに、四班の代表者から研究内容が発表され、研究者のモチベーションが一気に高まった。

なお、三大学が一体となって取り組む本事業は、事業名を「防災・減災・ボランティアを中心とした社会貢献教育の展開」とし、文部科学省の平成二十一年度「大学教育充実のための戦略的国際連携支援プログラム」に応募。七月十日、文部科学省から採択が発表された。

全国の大学等から119件の公募があり、連携取組として採択されたのは38件。採択率は31.9%だった。当事業の財政支援



工学院大の三浦学長と握手する渡辺学長補佐(右)

は年間一億円で、期間は三年間。仙台、神戸、東京を結ぶ三大学が取り組む当事業に対する期待は大きく、その成果が注目される。

赤塚教授にホーチミン市バッジ

赤塚俊治教授(昭54社福卒)がベトナム・ホーチミン市から名誉ある「ホーチミン市バッジ」賞を受賞した。授賞式が行われた三月十四日は、同日から本学の学生を引率して帰国する前日だった。同賞は外国人を対象に年三、四人しか選ばれず、中でも民間人の受賞は珍しいという。

受賞理由は「一九九四年から今日までホーチミン市の教育活動に積極的に貢献し、市民と日本人との友情と支援に多大なる功績をもたらした」ことによる。

人民ホールで行われた式典には市民ら約二百人が出席。人民委員会副委員長から感謝の言葉とバッジを贈呈された赤塚教授は「光栄。これまで一緒に活動してきた卒業生四百五十人と、お世話になったベトナム国民を代表して感謝を申し上げたい」と感無量に話した。

一九九三年に初の訪問。回数は二十回を数える。九四年から本格的な活動が始まり、十五年にわたる実績が評価された。

なお、授賞式の様子がホーチミン市のホームページで紹介された。また、河北新報四月十九日付で受賞の記事が掲載された。



表状を手にする赤塚教授

いのちの森づくり国際シンポジウム

「いのちの森づくり国際シンポジウム」が六月二十七日、音楽堂けやきホールで開催された。一般市民や学生、関係者ら約六百人が参加。開会に先立ち「あした(未来)を植えるプロジェクト実行委員会」の日置道隆代表(輪王寺副住職)が挨拶を述べた。続いて萩野浩基学長が「環境問題は地球規模で重要な課題だ」と語った。

シンポジウムの後、本学北山キャンパスの小高い丘の斜面で仙台市の梅原克彦市長をはじめ萩野学長、大竹榮総務局長らが約二百人の市民とともに植樹。シラカン、ヤマザクラ、ケヤキなど300本が次々と植えられた。

30度を越す炎天下にもかかわらず、参加者は未来の森づくりのために丹念に苗木を植え込んだ。



植樹する萩野学長(中央)

通信教育部からのお知らせ

社会福祉士受験について通信教育部では、今年度より入学前に一年以上相談援助の実務経験を有する方は実習をせずに受験資格が取得できるようになりました。また、現職教員の方々が受講する「教員免許状更新講習」も通信教育による学習方法(レポート)で受講ができます。詳しくは通信教育部までお問い合わせください。

今春も266名の卒業生を出す

NHKからお礼の声

四月にNHKから本学に学生アルバイトの依頼があった。内容は、衛星第二放送の番組「お母さんといっしょ」の収録が五月十八日から四日間、仙台支局のスタジオで行われるので、出演する幼児の面倒を見てほしいというもの。本学には総合福祉学部社会学科と子ども科学部でも教育学科に保育士養成課程があり、資格取得を目指す学生に白羽の矢が立った。▼募集したところ両学科から四年生二人ずつ、男子一人、女子三人の計四人が参加できた。世話をする対象児は三歳から五歳までの四十五人。毎回、子どもたちが入れ代わるため、中にはお母さんにしてあげたい、スタジオ内は保育園さながらの様相を呈した。収録は五月第五週と六月第一週の二週分。▼学生のリーダー役を務めた社会学科の本間由貴さんは「四人とも三年次に保育実習I、IIを体験済みで、楽しくやれた。リハールにも立ち会えて、番組の仕組みが分かったのも面白かった」と感想を話してくれた。無事、収録を終えた翌日、NHKの担当者から電話が入った。「本当に素晴らしい学生さんたちで、安心して任せることができました。今後何かある時はお願いします」とお礼のことが続いた。▼受話器を置くやいなや目の前がパッと広がった。本学の学生を評価してくれたことへの喜びがこみあげてきたのだ。ブラウン管に出ることもない裏方の仕事だが、子どもたちを気持ちよく出演させるために、心を砕いた学生たち。建学の精神「行学一如」を地で行っていることの現れではないだろうか。

(国見 太郎)

頑張ってます 今も昔も

開館20周年記念 芹沢銈介美術工芸館が開館二十周年を迎えた今年、七度目の海外特別展が国際都市ニューヨークで開かれることになった。

開館20周年記念

東北福祉大学は一八七五年(明治八年)に曹洞宗専門学支校として誕生した。幾多の変遷を重ね一九五八年(昭和三十三年)に短期大学になり、六二年(同三十七年)に四年制大学に昇格、社会福祉学部社会福祉学科を設けた。短大時代から数え、卒業生の数は三万人を超えている。

昭和59年 (1984年) 当時

初代館長・芹沢銈介氏が 本学教授に就任

作品がいかに世界で認知されているかを物語っている。父親の銈介氏が逝く



エディンバラ展で記者(左)の質問に答える芹沢長介氏(中央) 右端はJ・アール氏

世界的な考古学者 長介氏は一九六三年に東北大学学部助教授に就任。七一年から八三年まで教授を務めた。世界的な考古学者で、七九年米国ミシガ

のため三度も来仙するなど、全面的に協力してくれている。長介氏はエディンバラ展の感想を本学の濱田淑子教授に「照明が素晴らしい。日本とはまた違い、新鮮に見えた」と語っている。

ン大学で開かれた国際考古学会のシンポジウムで座長を、カナダ・トレント大学では講義を行うなど国際的にも活躍。八九年から亡くなる二〇〇六年まで美術工芸館の初代館長を務めた。また、国内では縄文時代が今から三千年前ではなく一万年二千年前であることを提唱し、それが今や通説となり、教科書にも記載されている。

ツアー参加者募集

NY特別展は十月九日から来年一月十七日まで開催される。芹沢銈介の代表作である着物、帯地、のれん、壁掛、屏風など124点が展示される。

費用は一人三十一万円。募集人数は二十人(最少催行人員は四人)で、締め切りは八月三十一日。お問い合わせは芹沢銈介美術工芸館 TEL022-7171-3318、濱田か本田まで、どうぞ。

奨学金基金へのご協力を

依然、経済の好転する兆しが見えない中、困窮する学生の数が日増しに増えている。今春には政府が景気刺激策として定額給付金の支給を始めたが、本当に困っている人への支援がどうかは疑問が残る。

昨年暮れから寄せられた現役プロ野球選手をはじめ卒業生や有志の方の分(約一千万円)と合わせ、奨学金に充てるなど基金の積み立てに役立てる。

同窓会員の皆さんにも趣旨をご理解いただき、ご協力を賜れたなら幸いです。詳細は大学ホームページに掲載中。問い合わせは財務部 TEL022-7171-3313まで、どうぞ。

平成22年度 入試情報

問い合わせ 入試センター TEL 022-7171-3312 FAX 022-7171-3312

Table with columns for 学部, 学科・専攻, 募集定員, 特別選抜 (AO入試), and 一般選抜 (A日程, B日程, C日程). It lists various departments like 総合福祉学部, 総合マネジメント学部, etc.

Table for 特別選抜 AO入試, showing 区分, 出願期間, 選考日, and 通知発送日.

Table for 推薦A方式 (専門課程推薦入試), showing 学部, 学科・専攻, 選考日, 試験会場, 通知発送日, and 手続期限日.

Table for 推薦B方式 (公募制推薦入試), showing 学部, 学科・専攻, 選考日, 試験会場, 通知発送日, and 手続期限日.

Table for 一般選抜 A日程試験 [学部統一], showing 学部, 学科・専攻, 試験日, 試験会場, 合格発表日, and 手続期限日.

Table for 一般選抜 B日程試験 [学部分割], showing 学部, 学科・専攻, 試験日, 試験会場, 合格発表日, and 手続期限日.

Table for 一般選抜 C日程試験 [学部統一], showing 学部, 学科・専攻, 試験日, 試験会場, 合格発表日, and 手続期限日.

Table for 一般選抜 C日程試験 [学部分割], showing 学部, 学科・専攻, 試験日, 試験会場, 合格発表日, and 手続期限日.

東北福祉大学ホームページ http://www.tfu.ac.jp

同窓会 便り ①

人物登場

野田 謙さん

仙台市議会の第五十一代議長に六月九日、本学社会学部学科を昭和五十八年度に卒業した野田謙氏が就任した。平成十一年の仙台市議会議員選挙で初当選以来、連続四期務めている。同二十三日、本学に挨拶に訪れ、萩野浩基学長、大竹榮総務局長に報告した。野田氏は在学中、硬式野球部の主将を務め、仙台六大学野球リーグで三年秋から三季連続、遊撃手部門のベストナインに輝いた。スポーツで培った持ち前のバランス感覚で、市議会を運営する手腕に期待が集まる。任期は二年。



議長就任で母校を訪れる野田氏（写真中央）

池田 勇太さん

平成十九年度に卒業したプロゴルフアー、池田勇太さんがツアー初優勝を国内メジャー大会の第七十七回日本プロゴルフ選手権大会で成し遂げた。六月十四日の最終日、北海道恵庭市の恵庭カントリー倶楽部



優勝カップを手にする池田プロ

RUUさん

女子バレーボール部日本一メンバーのRUU(る)さんこと鈴木みさんが五月二十七日、コロムビアミュージックエンターテイメントから待望のデビューシングル盤を発売した。タイトルは「想いをこめてる ぬくもりのがたり」で、カップリング曲は「温かいから」。



熱唱するRUUさん

開催予告

平成二十一年度総会

新潟県同窓会

日時：九月十二日(土)
十三時三十分から
会場：新潟市 西新潟市民会館
公開講座
講師：岡村佐久一さん
(交通事故に遭い重度障がい者となった。現在口に筆をくわえ、絵画の作品づくりに励んでいる)
参加費無料。同窓生は多くの市民が参加するように呼びかけてください。
総会は公開講座終了後、夜には懇親会を行う。

釧根地区同窓会

日時：十月頃
会場：検討中

社会事業科学研究部OB会

社会事業科学研究部(社研部)のOB会は平成十九年に山形県と岩手県で開催されたが、今回は二年ぶりに沖縄県での開催を計画している。社研部に籍を置いた方々はお互いに連絡を取り合い、沖縄県に集い、久しぶりに在仙の思い

が、三年次に甲狀腺を患い入院を余儀なくされた。しかし、佐藤先生や仲間のおかげでチームに残り、四年次に悲願の初優勝を飾った。挫折を経験したことで一層、夢を追い求める気持ちが強まった。待望のデビューシングルに「歌を通じて多くの人に出会いたい。そして、日本語の美しさを伝えたい」と抱負はあふれるばかりだ。シングルは定価千五百円。問い合わせは「大道舎相模原オフィス」TEL042-750-0423へ。

本間 衛さん

大学を卒業後(昭46年度)、県社会福祉事業団に勤務した本間さん。特別養護老人ホームの生活指導員を振り出しに、身障施設等に関わったが、大規模の集団化した



開設3年目を迎えた「さくら」の施設

援助のあり方に疑問を感じた。やがて、利用者の本位の小規模デイサービスセンターを建設した。職員は正規職員五名を三月から採用し、利用者本位を理念に研

究を語り旧交を温めましょう。
日時：十一月二十一日(土)
十八時三十分から交流会
会場：調整中
連絡先：山内盛幸(43年度卒)
携帯：090-7161-7918
〒904-0034
沖縄市山内2-36-15
TEL/FAX:098-933-1155

栃木県同窓会

日時：十一月二十九日(日)
十五日時から
会場：宇都宮市内コンセール

修を行い、初日に四名を受け入れた時の感激は忘れることができなかったと語る。

しかし、その年度は利用率が平均五十%以下であり、収入が少なく厳しい経営状況が続いた。ようやく二年目の九月に、定員一杯の利用を達成することができ、ひとまず安堵。三年目に入りなんとか安定した経営のめどがつき、事業所の運営ができるようになったという。ここまでなんとかこぎつけたのも、逆境時に同窓生のアドバイスや励ましがあったからと感謝している。

いだきしんさん

今年五月、六月と東京オペラシティでコンサートを開いた「いだきしん」さん(本名：斎藤忠光・昭44卒)。コンサートは現在までに五〇八回を開催、人間共通の根本的な問題を解決する「いだき講座」は約三万人が受講。平成五年から米國オレゴン州の



いだきしんさん

イサービセンターを設立するために、五十五歳で仕事を辞めることを決断した。

駒大宮城県同窓会と本学同窓会が共催

六月十日(水)午後六時半から東北福祉大学で秋吉敏子、ルー・タバキン、ジャズコンサートが開催された。駒澤大学宮城県同窓会と東北福祉大学同窓会が主催し、収益の一部はボランティア活動の資金などに充てられた。

国際的に活躍する米國在住のジャズピアニスト秋吉敏子、サクソフとフルート奏者ルー・タバキン夫妻による成熟した大人の公演は、今年四十周年を迎えた夫妻の来日記念ツアーの掉尾を飾るもので、一昨年春に続く二回目の開催。

体育会各部の成績

陸上競技部

日本学生個人選手権(6月14日、神奈川県平塚競技場)
▽男子 三千円障害 冠木雅守
8分58秒79 1位
▽同四百円障害 佐々木秀
50秒94 1位

ハンドボール部

東北学生春季リーグ(5月20~23日、花巻市総合体育館)
▽男子 優勝(4勝1分)
▽女子 2位(2勝1敗)

バドミントン部

東北学生選手権兼東北学生春季リーグ(5月23~28日、南相馬市総合スポーツセンター)
▽男子 優勝(3勝)
▽女子 3位(1勝2敗)
※男子は全日本学生選手権(10月16~22日、大津市)に出場

ソフトテニス部

東日本大学対抗大会(6月28日、山形市総合SCコート)
▽男子準決勝
東北福祉大 2-3 日体大

卓球部

東北学生連盟春季リーグ兼全日本大学対抗選手権予選(5月23、24日、塩釜市体育館)
合わせはNPO高麗TEL03-3505-8841。

東北地区で四連覇

第四回東北地区大学野球選手権の決勝戦が六月二十八日、仙台市の市民球場で行われ、本学が四連覇を飾った。



秋吉敏子とルー・タバキン夫妻

開館20周年記念特別展

芹沢銈介美術工芸館は開館二十周年を記念した特別展「芹沢銈介コレクション 日本の絵画」を四月八日から六月二十三日まで開催した。同工芸館は一九八九年(平成元)に学生の感性を育む教育施設として開館したが、以来今日まで学外にも根強いファンを持ち、多くの方々の支持を受けてきた。

特別展は開館二十周年を飾るにふさわしく静岡市立芹沢銈介美術館からも全面的協力を得て、絵馬や泥絵、ガラス絵、大津絵、仏画、屏風絵など140点を展示。近世の絵画、民衆の絵画、折りの絵画の三つのコーナーは来館者の注目を引いた。展示以外にも五月十六日に文化史家の濱田直嗣氏が「中尊寺参詣曼荼羅」と題し講演。型絵染講習会やワークショップなど多彩な内容になった。



「日本の絵画」展に訪れた見学者

日までは芹沢銈介生誕祭が行われ、複数の学生サークルが協力。同九日には茶道部さくら会と邦楽研究会が合同で「お茶会&琴演奏会」を開き、五階ロビーには琴の調べと新茶の香りが漂った。

お茶はお点前が約十五分、参加者がイスに座る「立礼(りゅうれい)」方式がとられ、淹(い)れたてのお茶と和菓子が振る舞われた。茶道部代表の柴田哲平君(看護三年)は「老若男女を問わず、気軽にお茶に親しんでもらえれば」とこやかに応対していた。

そのほか吹奏楽部、クラシックギター部がミニコンサートを開き、特別展で目を養った人々に、こちらは耳を楽しませていた。

東北福祉大学 芹沢銈介美術工芸館 展示予定

年	2009年		2010年	
	4月8日(水)~6月22日(月)	7月1日(水)~8月31日(月)	10月10日(土)~12月20日(日)	1月9日(土)~3月20日(土)
展示内容	〈特別展〉芹沢銈介コレクション 日本の絵画 〈企画展〉芹沢銈介の屏風(Ⅰ期)	〈企画展〉芹沢銈介の屏風絵(Ⅱ期)	〈特別展〉芹沢銈介コレクション 絨毯—じゅうたん—(Ⅰ期)	〈特別展〉芹沢銈介コレクション 絨毯—じゅうたん—(Ⅱ期)

開館時間 10:00~16:30 (入館は16:00まで)
休館日 展示替え期間、入試期間
入館料 一般300円、学生200円(高校生以下、本学学生・教職員は無料)
〒981-8522 仙台市青葉区国見1丁目8番1号 東北福祉大学2号館内 TEL 022-717-3318 FAX 022-717-3324

同窓会便り ②

総会と催しの報告

新潟県同窓会

新潟県同窓会事務局長・三林けい子氏

新潟県同窓会では毎年市民が参加し、スポーツを楽しむ企画を開催している。

一月十七日、新潟市東総合スポーツセンターで「めざせ☆トキめき新潟大会！障害者スポーツを楽しむもう」と題し、サッカー、フロアホッケー、卓球、ツインバスケの四種目に取り組んだ。種目ごとに講師を招き、体育館を四つのブースに分け、参加者いろいろなスポーツを楽しんでもらった。最後は参加者同士の交流を図るためミニ運動会を行った。

当日の参加者は一般五十四名、スタッフ四十六名の合計百名。

今年度は国体が新潟県で開催される。九月二十四日から「トキめき新潟国体」、終了後の十月十日からは「トキめき新潟大会」(第九回全国障害者スポーツ大会)が開催される。大会種目から四種目を選んで体験学習を行い、大成功であった。

世代を越えての交流

富山県同窓会会長・本田孝夫氏



富山県同窓会は二〇〇五年に結成され、七月には

早四年が経過しようとしている。思い起こすと私が社会福祉事務所勤務をしていたとき、県内各地の福祉関係職場で卒業生が活躍されていることを知ったが、卒業生同士の横の繋がりを持つまでには至っていなかった。

そのような中、現在事務局を担当している羽田さんから東北六県

二十一年に改正・改定の告示があった第三次「保育所保育指針」に沿い、その内容の理解を深めることを目的にした。

講師に、本学の和田明人准教授を迎え、テーマ「告示化された保育所保育指針と保育の新しい世界」が説明された。保育士や関係職員ら五十三人が出席した。



講演する和田明人先生

児童福祉部同窓会

児童福祉部同窓会実行委員・南條幸徳氏

五月二十三日から一泊二日で、作並温泉ホテル・グリーングリーンにおいて、短期大学同窓生から昭和四十四年の卒業生が参加した。

母校訪問

初回は平成十八年に開催。三年後に再会を約束し今回の開催となった。参加人数は総勢二十六名で遠くは大分市から、また神奈川県、千葉県、埼玉県、栃木県から

北は秋田県などから駆けつけた。



3年ぶりの再会に喜ぶ同窓生

群馬県安中市役所

群馬県安中市役所の福祉課で

主任を務める矢野勤氏(平7社福卒)が七月一日、同市の民生委員児童委員約百三十人を引率して母校を訪問した。一行には

同市の岡田義弘市長や社会福祉協議会会長も含まれ、音楽堂や美術工芸館、せんだんの杜と里を視察した。大勢の参加者 앞에서矢野氏は「照れくさいながらも誇らしい気持ち」と胸を叩い



本学を訪れた安中市民生委員児童委員ら

幼稚園教育要領の歴史と、今回の保育指針改定の概要と特徴などについて資料をもとに、解説した。出席者から「仕事の現場で参考になる」など、意見が寄せられ好評だった。定員を超える申込者があり、かつ保育を巡る最新情報が聞けた充実した内容になった。

茨城県同窓会

五月十六日(土)、茨城県同窓会総会が水戸駅前の水戸京成ホテルで開催された。

総会には、多数の同窓生と大学本部から萩野浩基学長をはじめ七名の同窓会関係者が出席した。午後二時から平成十九年度・二十年度の決算並びに事業報告、平成二十一年度事業計画・予算を審議し、役員改選では同窓会事務局



学長の出席に喜ぶ同窓生

滞在は全部で二時間だった。一行は満足感を漂わせて次の訪問地・青葉城に向かった。

青森県同窓会

青森県同窓会事務局長・石田康正氏

青森県同窓会は、今回で設立十年目の節目の年を迎えた。萩野浩基学長、江尻行男就職部長をはじめ五名が来賓として迎えられ、「来し方を静かに想い 母校の発展を応援する夕べ」をテーマに、七月四日(土)午後三時から青森市のホテル青森で開催された。五十名以上の同窓生が出席。

同窓生の故人への黙祷から始まり、校歌斉唱、山内正毅青森県同窓

同窓会会長の

菅本 昭夫(昭40年度卒)

同窓会事務局長

阿部 靖彦(昭59年度卒)

同窓会事務局員

鈴木 智彦(昭52年度卒)

富田 光一(昭54年度卒)

千葉 幸喜(昭54年度卒)

羽田 博子(昭51年度卒)

平間 正志(昭55年度卒)

鈴木 久子(昭56年度卒)

佐藤伊知子(昭61年度卒)

大倉 峰雄(平元年度卒)

石澤 優紀(昭61年度卒)

山路 哲生(昭63年度卒)

梶井 亮介(平7年度卒)

鈴木 正志(平13年度卒)

高橋 桂子(平18年度卒)

磯海 千草(平19年度卒)

同窓会参与

鈴木 春彦

スタッフ一同、全力で取り組みますので、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

【連絡先】

TEL:022-2333-3111

FAX:022-2333-3113

メールアドレス

dousou@tfu-mail.tfu.ac.jp



佐藤伊知子先生(前列左から3人目)を囲んだ出席者の皆さん

子就職課長補佐が大学並びに就職活動の現状について報告した。総会で承認された議案の中で特に注目されたのは「会員間の連絡網の充実を図る」件だった。会員がメール交換できるシステムが作られ、それを周知徹底していくことを申し合わせた。

記念講演は「バレーボールを通じて学んだこと」と題し、佐藤伊知子准教授が約六十分にわたり熱弁をふるった。バレーボールとの関わり、福祉大進学の際、日本代表チームで活躍できた理由についてユーモアを交えて話した。「背が低く、かつ地方で体育系大学出身者でないというハンディを背負った中、感性を磨く努力をした。また、他競技選手らとの無駄話もパワーのものと見いだすことになり、運も呼び込めるもの」と話し、出席者に感銘を与えた。

懇親会は例年になく明るく和やかな雰囲気包まれ、時の経つのを忘れる楽しかった。

話し、一同の共感を呼んでいた。

また、あいにくの天気で見えなかつたが、陸奥湾と八甲田山一望できる17フレストラブル・ポアで開かれた懇親会では、一人ひとり大学生活の秘話、卒業後の活躍などを交えて自己紹介した。再会を喜ぶ姿があちこちで見受けられ、予定された時間をオーバーするほどの盛り上がりになった。

なお、次回第十一回開催を来年七月三日(土)午後三時から、同所で行うとの発表があり、同窓生一同、再会を約束して終了した。



設立10周年記念総会

同窓会事務局員の人事

同窓会会長

菅本 昭夫(昭40年度卒)

同窓会事務局長

阿部 靖彦(昭59年度卒)

同窓会事務局員

鈴木 智彦(昭52年度卒)

富田 光一(昭54年度卒)

千葉 幸喜(昭54年度卒)

羽田 博子(昭51年度卒)

平間 正志(昭55年度卒)

鈴木 久子(昭56年度卒)

佐藤伊知子(昭61年度卒)

大倉 峰雄(平元年度卒)

石澤 優紀(昭61年度卒)

山路 哲生(昭63年度卒)

梶井 亮介(平7年度卒)

鈴木 正志(平13年度卒)

高橋 桂子(平18年度卒)

磯海 千草(平19年度卒)

同窓会参与

鈴木 春彦

スタッフ一同、全力で取り組みますので、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

【連絡先】

TEL:022-2333-3111

FAX:022-2333-3113

メールアドレス

dousou@tfu-mail.tfu.ac.jp